

日本良導絡自律神経学会 619回 東日本研修会 基礎講座
鍼直流通電と鍼交流通電の通電特性と臨床の応用

帝京平成大学 健康科学研究科 健康医療スポーツ学部
日本良導絡自律神経学会 東日本支部
玉井清志

概要

本講義では体性刺激が自律神経に伝達する経路を確認後、電気の特性として直流と交流の特性を確認します。その後、鍼直流通電と鍼交流通電の通電特徴をどのように応用したら治療効果が望めるのかを考察します。

講義の流れ

1. 皮膚感覚とは
2. 皮膚の構造
3. 痛覚の受容器
4. 痛覚と自律神経
5. 自律神経の遠心路
6. 電気の種類
7. 発電方法
8. 鍼の通電臨床
9. 鍼通電の現状
10. 鍼の通電時間と刺激量
11. 交流通電の特性
12. 電氣的筋収縮
13. リズムが身体に及ぼす影響
14. まとめ